



令和元年 6 月 27 日
大洲河川国道事務所
山鳥坂ダム工事事務所
野村ダム管理所
大洲土木事務所

みんなで肱川の進捗状況を確認！

～ 平成 30 年 7 月豪雨からまもなく 1 年、被災箇所や事業箇所の今 ～

平成 30 年 7 月豪雨で肱川流域が甚大な被害を受けてからまもなく 1 年が経とうとしています。国土交通省と愛媛県では、「肱川緊急治水対策～つなごう肱川プロジェクト～」として、ハード・ソフト一体となった 3 段階の対応を進めており、その中で、今後 5 年間で平成 30 年 7 月豪雨と同規模の洪水が来ても越水させない対策を全力で取り組んでいるところです。

そこで、発災から 1 年を契機として、平成 30 年 7 月豪雨の被災箇所、緊急に対応した箇所、今後 5 年間で対策する箇所（激特事業箇所）等について、報道関係各社の皆様へ進捗状況を説明し、これまでの取組について意見交換したいと思います。

なお、平成 30 年 7 月豪雨を踏まえ、現行の河川整備計画の変更原案について検討中であり、本年 7 月中の公表を目指しています。詳細は改めて発表いたします。

1. 対象者 : 報道関係各社
2. 日時 : 令和元年 7 月 2 日（火） 12 : 30 受付開始
13 : 00～16 : 00 頃まで
3. 場所 : （集合）防災ステーション
（行程）別紙参照
4. 内容 : マイクロバスで皆さんをご案内し、現地確認終了後は意見交換会を予定。
説明者は、河川管理者（国土交通省、愛媛県）とダム管理者（国土交通省）
5. その他 : 事前に人数を把握するため、参加頂ける方はお手数ですが事前にお申し込みください。（下記問い合わせ先まで）

本施策は、四国圏広域地方計画「No. 1 南海トラフ地震を初めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先（◎：主たる問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 Tel: 0893-24-5188(直通)
肱川緊急治水対策推進室
室長（副所長（河川）） 阿部 勝義（アベ カツヨシ）（内 204）
総括地域防災調整官 高島 愛典（タカシマ ヤスノリ）（内 206）
◎工務第一課長 三國 宣仁（ミクニ ノリヒト）（内 311）

※大雨等により関係機関が防災体制に入る場合は中止とします。

